

# 緊急プラン（素案）に対する市民意見集

平成22年(2010年)12月

箕面市総務部財政経営課

平成22年8月版に寄せられたご意見の内訳と主なご意見

種 別	件数	主 な ご 意 見
プラン全体	5	国の補助金を福祉、教育、社会保障、市民サービスに使うべき
		市民意見に対する市の考え方を公表すべき
		議会や市長は市民意見を読んでいるのか
		他市より優遇されているところは見直していくべき
		国の予算案が判明する年末に緊急プランを再策定すべき
公共施設	8	貸館使用料の値上げ反対
		社会教育施設の駐車場有料化を見送ってほしい
図書館	4	統廃合や指定管理者制度の導入は反対
		業務を切り分けて民間職員を導入すべき
高齢施策	1	長寿祝金は廃止すべき
改革への具体提案	1	事業等の戦略的なな卸しを実施すべき
その他	4	箕面わいわい(株)の補助金は全額削減すべき
		こども会育成協議会補助金の再編に反対
		北大阪急行の延伸実現には難題が多い
合計	23	

## 緊急プラン(素案)に対する市民意見

No.	種別	意見
1	その他	P16、81について わいわい株式会社の補助金の見直しについて、箕面わいわい株式会社は、すでに清算法人となっているため、平成22年4月から同年7月までの補助金を除き、全額削減すべきである。
2	その他	公共施設の耐震化の投資についての意見 我が国、日本は活断層、プレートの地震多発国で、過去、歴史的にも地震による大被害を被っていて、現時点でもいつ発生するか危惧している状況である。今何を思って今頃一斉に各公共施設の耐震補強工事が起なわれているか、工事以前に大地震が発生していたら、どうなっていたか考えた事ないのか。人命はお金にかえられない。本来人が集まる学校、ホールの施設などは、基本的に耐震化を備えているはずだが、それとも今の工事は予算の消化する為ともとれるがどうなのか。 明治生れの建築家内藤多神氏は地震対策建築に一生を捧げた人物。氏が懸けた日本興業銀行、明治生命ビル、その他のビルなど関東大震災で被害を受けなかった。又、今も聳える通天閣、東京タワー、名古屋テレビ塔も携わった。この件以上
3	その他	北大阪急行延伸構想推進についての意見 北急プラン計画は現実性に厳しい多くの難題条件があると思われる。現在 ヨーロッパ、アメリカそして日本は大不況にあり、なかなか抜け切れない。一方国の財政借金は904兆円(国民1人当たり710万円。10年8月11日財務省発表)と膨大である。もちろん地方の財政も、ゆとりがあるはずがない。折しも折り箕面市は交付団体に降格した。将来 将来的に人口は減る。09年に生まれた赤ちゃん106万9000人。08年より2万2000人減少(厚生労働省10年1月8日発表)30年代には確実に100万人以上減ると国立社会保障人口問題研究所が発表。高齢化進む日本65歳以上2900万人(09年10月現在。総務省発表)。高齢者が増えると利用客減少とJRが10年9月16日発表。
4	全体	啓告 箕面市議会は長年多数決(自民、公明、民主)の流れになっている。少数派、市民の意見も取り組み、市民的プランも考慮する。一元的な考えではなく、将来的に責任とれる役人になってほしい。市債、起債に頼り過ぎると最終的に市民に負担がかかる。萱野広場の垂幕(ココへ新駅が出来ます)と、各資料文言(実現に向けて加速)を即外す。いかにも現実、現実的な誘導情報である。国の補助金をもっと有効に福祉、教育、社会保障、市民サービスに使うこと。以上
5	高齢	「長寿祝金制度について」 なんでお祝品予定が現金となり、支給年齢も88歳からとなったのでしょうか？ 100歳からではなかったのですか？ お金が無いといいながら、理解できないです。 廃止すべきです。
6	全体	「市民意見に対する市の考え方の公表を」 市民に意見を聞いているのであれば、「市民意見に対する市の考え方を」 最初の時のように公表すべきだと思います。
7	全体	「市民意見は議会や市長は読んでいるのか？」 毎回これを読んで思うのですが、議会や市長は読んでいるのでしょうか？ こればかりが仕事ではないのでしょうか、なんか、汲み取られていないような気がします。 まあ、職員が一生懸命していて、その追認しているだけなのでしょうね
8	施設	公共施設の貸館使用料の値上げについて 「減免の見直し」が見送りとなりとても喜んでます。今後も見送りが継続できることを望みます。 私たちの施設使用は、箕面市の国際貢献のために使われています。ボランティアで行っています。他の使用グループのような、自分たちの為に使っているわけではありません。目的が違います。 社会教育施設の駐車場の有料化について 私たちはボランティアで国際貢献をしているグループです。その為に車を使用して施設に行かなければなりません。有料化になると負担になり、このボランティア活動を辞めなければならない事態にもなりかねません。よろしく願い致します。
9	施設	私は東生涯学習センターで毎週土曜日10時から12時まで地域在住の外国人に日本語学習の援助をするボランティアグループの会員です。 私はこのボランティア活動を始めて20年以上になります。長年この活動を続けてこられたのは、センターの駐車場を無料で利用できるからだと思います。 土曜日の朝、家族の世話をしてから10時前にセンターに着くためには車の利用は欠かせません。もし駐車場の利用が有料ということになれば、経済的負担を考えてこの活動への参加を止めざるを得ません。 また、センターの部屋の使用料の値上げも自分達で会費を出して運営している私達のグループにとって大きな痛手となります。長年地道に続けてきたこの日本語学習支援活動は、グローバルゼーションに呼応した大切な活動だと考えています。活動継続のため、駐車料金の有料化と施設使用料の値上げが実施されないように要望します。

No.	種別	意見
10	施設	<p>・今回の8月版緊急プランを拝見し、思うところを述べさせて頂きたいと思います。</p> <p>・公共使用料の減免の見直しについては、見送りということでホッとしていますが、使用者あつての施設です。今後とも、見送りになるよう要望致します。</p> <p>・又、駐車場の有料化ということについては、未だ、どういうふうになるかはっきりしていませんが、依然として、有料化の方向は変わりなしと思っています。一般的などころでは、それでも「仕方なし」と思うところもあるのですが、私たちのグループは、自己の利益や楽しみのためのグループではなく、「外国の方々への日本語学習の支援」を行っています。純然たるボランティア活動で、その活動費はグループスタッフの会費で賄われています。その上、駐車場代の負担となると、今後の活動に大きな支障をきたしますので、どうか、検討して頂きたいと思います。よろしく願致します。(たとえ、有料化になったとしても、グループ活動内容により、区別して頂きたいと思いません。)</p>
11	施設	<p>駐車場有料化断固反対！</p> <p>T.E.S.にほんごの一員です。T.E.S.が箕面市の国際交流に果たす役割は認めていただけるのでしょうか。もし、yesであれば駐車場有料化を「見送り」になるようにしてください。もし有料化になればスタッフの数は減り活動が非常に難しくなります。というのは、私達は会費を払い教科書を自費で購入し、その上駐車料金を払っていかねばならなかったら続けることはできません。もし、「有料化」に踏み切られるのならば、T.E.S.の20年の歴史を否定し、T.E.S.の役割を否定したと私達は判断します。T.E.S.から育った大勢の外国人達が日本と世界の掛け橋になっていることを忘れて下さい。</p>
12	施設	<p>東生涯学習センター駐車場の有料化について</p> <p>過去数次に亙る緊急プラン提示の都度コメントを提出しておりますが、標記の件、センター施設を全くの費用自己負担にてボランティア活動をしている利用者については、従来通り無料駐車を認めて頂くよう強く要望致します。</p>
13	施設	<p>私は、毎週土曜日にT.E.S.にほんごの活動をして、外国人に日本語を教えています。勿論ボランティアで、学ぶ外国人から一銭も頂いていません。国際化時代を迎え、外国人も我が国に訪れ生活をしていますが、箕面に住んでよかったと互いに思われる共生社会が望ましいと考え取り組んでいません。</p> <p>ところで、社会公共施設貸館使用料の値上げについて引き続き減免をして頂けることでメンバーの面々も嬉しく思っております。社会教育施設の駐車場の有料化については引き続き市で検討されています。駐車場の有料化は減免以上に個人にかかる負担が大きくなります。年会費、テキストや参考書の購入費、教材作成など個人の出費の上、さらに出費がかさみます。私たちはボランティアによって社会貢献をしておりますが、そのボランティア活動が非常に難しくなります。意のあるところおくり頂き、社会教育施設の有料化を「見送り」にして頂きたいと思致します。よろしく願致します。</p>
14	施設	<p>私共は箕面に住んでおられる外国人、その家族の方達に日本語を知っていただくボランティア活動を行っております。公共施設の貸料の値上げはとても残念ですが、「減免の見直し」が今後とも見送りを継続していただけるよう、よろしく願致します。</p> <p>駐車場の有料化も見送りになるようお願い致します。テキスト、参考書の購入、教材のコピーなど個人の出費が重み、なおかつ駐車場代となるとボランティア活動が困難になります。少しでも日本を理解していただきたいという思いでボランティアをしているので、その草の根活動を理解して頂きたい存じます。負担を少しでも軽くするよう、駐車場有料化の見送りをお願い致します。</p>
15	施設	<p>プランに東生涯学習センターの駐車場の有料化が又、含まれているとか、この小さな駐車場の管理に人件費、機械の設置及びメンテナンスなどにお金をかけるのですか？</p> <p>不便なところなので利用者以外は罰金一万円とか貼り紙をするなりして、ずっととめっぱなしの人から徴収するとかどうですか？</p> <p>こんな所からより北急延伸やトンネルを掘ったりするという時代の流れと逆行するようなムダな開発を即刻やめたら財源の心配もなくなるんじゃないでしょうか。</p>

No.	種別	意見
16	その他	<p>45 コミュニティー振興費補助金「地域交付金に再編し、平成23年4月に1割削減」に対する意見 この改革項目は、コミュニティ振興費補助金(防犯灯、自治会)、地区敬老会補助、こども会育成協議会補助を再編し、一割削減するという改革内容だと聞いております。前回の「緊急プラン(素案)・ゼロ試案Ver.3」でも意見の提出をしましたが、地域の実情に応じて使い道を決めるとありますが、「どういう基準を元に」地域の実情を見定め、どういう「割合」で分配するのか、それを「誰が」判断するのか明確なビジョンがある上での地域補助金の統合でしょうか。また、その統合された地域交付金化は、より一層、地域コミュニティが活性化することが見込まれるからの提案なのでしょうか。</p> <p>箕面市こども会育成協議会(略称、こ育協)は、市教育委員会と協働しながら、児童の健全育成を推進しております。子どもたちが学校で学んだ知識を活かして、「こども会」という、ある一定地域で区切られた異年齢集団という枠組みの中で、「子どもの手によるこども会活動」という目標をあげ、一つの活動を専門的に特化するのではなく、奉仕活動、スポーツ活動、野外活動、文化活動など、様々な活動を経験・体験する場であると私たちは認識をし、これらの様々な体験を通じて、子ども自身が潜在的にもっている「生きる力」を引き出し、これからの社会を担ってくれる子どもたちを育成するために私たちは日々活動をしています。</p> <p>子ども対象の中央行事では、研修会や各種スポーツ大会、また、子ども自身の力で企画・運営する場として、広く「こども会」をアピールする行事であるこども会フェスタなどを開催しています。校区においては、各校区事情に合わせて、こども会に加入していない子どもたちにも呼びかけて行事を実施しております。</p> <p>これらの活動を実施していくにあたって、地域交付金として、自治会や敬老会に対する経費と一緒に再編されてしまうと、自治会、敬老会、こども会という3つの補助金に対するそれぞれの地域団体が、運営方法、設立目的、活動内容、さらには主体となる構成員も異なる団体である以上、お金の使い方、分け方などをめぐって地域でもめる原因をつくることにもなります。また、こども会活動の経費にあたっては、市域全体の行事の経費もあり、地域に分配される地域交付金とは、性質上の違いもありますので、こども会活動に支障が出ます。このような理由から、この改革内容は廃案し、現行の補助金制度を維持して欲しいので、前回に引き続き意見いたします。</p>
17	提案	<p>『豊中市のように「事業等の戦略的な卸し」実施を』 豊中市では、2010年10月30日、31日に第三者機関による公開形式で「事業等の戦略的な卸し」が実施されます。第2期浅利市政の基本政策の重点プロジェクト「“お役所仕事”点検・見直しプロジェクト」の一環として、市民の視点から市役所の仕事を見直すために実施することのこと。 箕面市では毎年1月頃、説明会を実施していますが、市民参加型の公開形式で「事業等の戦略的な卸し」が実施した方がいいと思います。なぜなら、毎年、半年毎に、市民は意見をしているのにも拘らず、市や、市長、議会から市民の意見についての公表も無く飽きてしまいました。市や、市長、議会から市民の意見についての公表も無いなら、公開形式とするほうがスッキリして市民も納得すると思います。是非、箕面市でも実施して欲しい</p>
18	図書館	<p>平成23年度以降に実施するゼロ試案Ver.3の改革に関して、実施に向けて取り組む項目の内、(61)図書館の再編統合メニューについて以下に述べさせていただきます。 これまでもずっと出されてきた“図書館数(統廃合)や運営のあり方(指定管理制度について検討)”が、またまた22年8月版にもそのまま掲載されています。一言の注釈もなくです。これはどういうことでしょうか？市民から意見を出せ出せとっておきながら、出された意見に対し、なんの受け答えも無く、生涯学習部を含む現場や行政部署がいかなる検討を経てこういう結果に至ったのかなんの説明もなされておられません。それなのに更に市民意見を求めていられる。それを反映される意思があるのでしょうか？今までに出された意見はどこにいったのでしょうか？ 意見を出した市民に個別回答をといっているのではありません。ホームページやまとめられたつづりを見ますと図書館に関してかなりの意見が寄せられていました。それに対して、きちんと説明を返す義務があるのではありませんか？聞きっぱなしではあまりに無責任・失礼といわざるをえません。大変憤りをかんじています。 また同じ事を記さなければならないのが残念です。私共は、ゼロ試案には個人で意見を提出したり、図書館でのボランティアグループとして、2009年10月に指定管理者制度導入の弊害についての意見書を副市長・生涯学習部長・教育長・各図書館長の皆様にださせていただきました(なんの反応もありませんでしたが)。また図書館と共催の子供向けの催しの折、来場くださった大人の方々からのアンケートやご意見も行政の方にお届けしました。それについてのお考えも伺いたいところです。是非全市民に対して経過報告の機会を設けてくださるをお願いいたします。</p> <p>協議会を傍聴させていただくと、図書館内部でも経費削減案がいろいろ検討されているようではあります。ぜひがんばってほしいものです。ただ長年の図書館利用者として感じることは、専門の司書さんが減って、新規採用も無く、言葉は悪いですが、図書館業務に疎い方々が増え、図書館の力がどんどん薄くなっているということです。子育て日本一をめざし、教育や文化の町を全国に発信して行くという箕面が、その基盤である図書館弱体を招くような施策をとるとするのは理解できません。適材適所の人材の配置や、将来を見据えて人材採用も欠かせません。そしてここまで育てあげてきた箕面の誇りである図書館を、たとえ苦渋の選択としても、廃したり、手放せば、どんなにとりかえしのつかない結果を招くか、充分にお考え下さるようお願いいたします。 念のため、平成21年11月版Ver.3の提出意見も添付しておきます。(Ver.3意見募集「図書館」意見番号91)</p>

No.	種別	意見
19	図書館	<p>(61)図書館の再編統合 図書館数(統廃合)や運営のあり方(指定管理制度)について検討とありますが、市がパブリックオピニオンを募集して、今回が4回目であるにもかかわらず改革内容が変わらないのはどういうことでしょうか。今までに私も含め多くの市民から意見が出されましたが、それらの意見は本当に検討していただけたのでしょうか？意見を出しても試案の内容が全く変わらず、それに対して何ら説明もありません。これでは、ただ、いたずらに意見を募っただけでは？と思われるかもしれませんが、意見を募る以上は、その意見を公開するだけでなく、それに対してどのような話し合いが行われ、手立てがなされたのかを明らかにすべきだと思います。何度も訴えてきましたが、図書館の統廃合、つまり今ある5図書館と1図書コーナーのうちどこかを廃館にする…これは、たとえその事で予算削減できたとしても、市民に大きなサービス低下とダメージを与えるばかりか、箕面市の貴重な財産を失うこととなります。箕面市は文化レベルが高く、子ども達の学力も高いと聞いています。それを担っている物の1つに図書館があります。幼い頃から読み聞かせてもらったり、自分で読んだりする機会の多さが、基本の「聞く態度」を身につけさせ、「忍耐力」や「知識欲」や「好奇心」などを培う事に繋がると信じています。昨今、「キレやすい子ども」や「思慮のない言動をする子ども」が目立ちますが、幼い頃から家族や先生や地域の人達から本を読んでもらったり、お話を聞いたりして育つ事が、今こそ必要に思われます。大人の世界でも、情報社会の中で繋がりが希薄になりがちなど、図書館が地域文化や情報の発信地となり、コミュニケーションの中心となるべきだと思います。</p> <p>その意味からも、大事な図書館を減らす事は考えられません。むしろ、足りない地域に新たに増やしたり、現存の図書館の機能を増やしたり、駅や中心地に貸し出し・返却コーナーを新設したり…これから益々多くの市民が活用できるようにしていただきたいです。</p> <p>また、指定管理者制度の導入については、既に出されている図書館協議会の答申の通り、却下すべきでしょう。どうしても委託が必要場合は、業務内容の部分委託など図書館機能をできるだけ損なわない範囲にすべきだと思います。</p> <p>指定管理者制度を導入している図書館で、図書館の横の繋がりが分断され、うまく機能していない例もあります。また、指定管理者をチェックする機関が必要だったり、指定管理者が退いたり請けられない場合など、常に市が専門性を維持しておく必要があるため、無駄な二重構造となります。それに何より、無料サービスが基本の図書館の性質上、指定管理者導入は将来的に困難となったり、図書館機能やサービスの低下を招くことでしょう。</p> <p>現状の予算面だけで考えずに、箕面市の「あるべき将来像」のもと、必要なものを見極める事が大切だと痛感しています。是非今ある図書館を直営で存続させ、更にサービスや利用者を増やし発展させていくことにより、益々住みやすい文化都市箕面となるよう切望します。</p>
20	全体	<p>はじめに 箕面市は経常収支比率が100を超え、厳しい財政状況であることは理解できる。そのために、他都市より優遇されているところは見直しをしていくべきだと考える。</p> <p>しかし、今回は保育料の値上げ及び私立幼稚園児保護者補助金の見直しは、箕面市の子育て支援を後退させるものである。一方特殊勤務手当、係長級に対する管理職手当の支給は他都市ではみられないほど優遇されている。市民に負担を強いるより、優遇されている職員の給与を見直す方が先である。入札改革や公益通報の改正など先にやるべきこともある。</p> <p>また、今の時期に北大阪急行の延伸のために積み立てをすることのメリットがわからない。</p> <p>箕面市は納税者一人当たりの個人市民税額は、18万円程度と府下1番であり(2番の吹田市約16万、大阪市は約12万)、生活保護も平成20年度は548世帯で、大阪市では平成19年度で保護率42.9%であるが、箕面市は10.2%で府下では下から数えたほうが早い。要保育率(平成21年ベース)も箕面市で約21%であり、大阪市の約32%と比べると低い。つまり、扶助費の支出については他都市より負担が少ないはずである。しかも競艇事業による収入もある。それでもなお経常収支比率が高いというのは非常に不思議である。保育料の値上げ私立幼稚園児保護者補助金の見直しという市民に非常な負担を強いる手法をとるのであれば、市民としては公文書公開請求、住民監査請求等により徹底的に調査を行い、ムダや法令違反を行っている事例を摘発し、関係職員の処分を求めていく。また、それでもなお保育料の値上げ私立幼稚園児保護者補助金の見直しという市民に非常な負担を強いるのであれば、「箕面都市開発株式会社」にかかる不可解な融資や経過についても徹底的に調査を行う。</p> <p>加えて、こども手当の地方負担分の廃止に伴う財源確保が見込まれることや、扶養控除・配偶者控除の廃止に伴う住民税増収などの要素を含めて再度緊急プランは国の予算案が判明する年末を待って、再策定すべきである。</p>

No.	種別	意見
		<p>保育料の値上げ及び私立幼稚園児補助金には反対である。子育て日本一という公約を達成するためにも幼児教育に関する負担を他都市より重くするべきではない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・政令指定都市の平均は平成21年度予算ベースで国基準の70%である。73.5%に上げた保育料をすぐ70%までに下げるべきである。</li> <li>・特に大阪市では国基準の70%を割る保育料である。負担のことを考えると箕面市から転出し、大阪市内に転入する世帯が増えるのではないのか？</li> <li>・主食費をとるといだが、具体的にはどのように想定しているのか？他都市の例であると3歳児以上1000円程度であるが？保育料と一緒にとるのか？保育所が直接とるのか？</li> <li>・主食費をとるのであれば、その分を保育所運営費に同額上乘せするのか？それであれば、私立保育園の場合は、あわせて歳出も増え、歳入の増につながらないのではないのか？</li> <li>・財源確保というのであれば、公立保育所だけとるのが筋ではないか？あわせて公立保育所の調理室はすべて委託するべき、少しでも調理にかんする経費を削減する努力をすべきではないか？</li> <li>・滞納対策の強化(2億5千万円)とあるが、保育料の徴収率はいくらか？滞納額はいくらか？強制徴収の実績はどうなっているのか？</li> <li>・滞納対策を十分にせず、しっかり保育料を払っている世帯の負担を増やすのはおかしい。</li> </ul> <p><b>特殊勤務手当の削減</b></p> <p>他都市では既に廃止されているものや、「著しく危険、不快、不健康又は困難な勤務その他の著しく特殊な勤務」に「俸給で考慮することが適当でない」という特殊勤務手当の主旨に合わないものを廃止する。平成16年度に見直しをしているが、現状を見据えたうえで更なる見直しが必要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿日直業務手当(1回6000円)と宿日直手当(1回5900円)が二重支給ではないか？</li> <li>・深夜業務手当(勤務1回780円)と夜間勤務手当が二重支給ではないか？</li> <li>・モーターボート競走開催業務手当(日額2000円)</li> </ul> <p>ただの業務で特殊性があるのか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉業務手当(日額150円)</li> </ul> <p>他都市では既に廃止されている。日本一生活保護が多い大阪市ですら廃止されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行旅死亡人収容護送作業手当(1件1000円)</li> </ul> <p>行旅死亡人は実際は、先に警察が死体を処理することが多いはず、一般職が実際に死体を処理した事例があるのか？支給実績がないような手当を存続させる必要があるのか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建築主事業務手当(月額5000円)</li> </ul> <p>基本的な業務であり、他都市でもない手当。わざわざ特殊勤務手当を設ける必要があるのか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・野猿管理業務手当(日額200円)</li> </ul> <p>一体どのような特殊性があるのか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年末年始業務手当(勤務1時間につき1000円)</li> </ul> <p>他都市ではすでに廃止されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市立病院業務手当(日額100円)</li> </ul> <p>ただ病院に勤務しているだけでつく手当にどのような特殊性があるのか？</p> <p><b>管理職手当の削減</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理・監督を行う管理職に支給される管理職手当がなぜか係長級が支給されている。</li> <li>・地域手当、勤勉期末手当にも反映されている。</li> <li>・他都市にあわせて見直しをするべきでは？管理職といえるほど十分な権限や裁量があるのか？対象人数は何人か？</li> <li>・今問題になっている名ばかり管理職ではないか？過重な超勤を行っている職員からの訴訟のリスクをどう考えているのか？</li> <li>・担当主査については、管理職手当を削除し、超勤手当への対応にし、効率的な業務を行い、超勤手当の削減に努力すべき。</li> <li>・期末手当、勤勉手当についても役職や管理職に対する加算もいらない。</li> </ul> <p><b>担当主査</b> 45000円</p> <p>一般行政職153人(平成21年4月1日現在)</p> <p>45000円/月 + 4950円/月(地域手当) = 49950円/月</p> <p>49950円/月 × 12月(給与) + 49950円/月 × 4.15月(賞与) = 806692.5円</p> <p>806692.5円 × 153人 = 123423952.5円(約1億2千300万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他都市の状況</li> <li>係長級なし:大阪市、豊中市、池田市</li> <li>係長級あり:茨木市</li> </ul>

No.	種別	意見
		<p>箕面市役所の改革(他都市並みに)ムダ排除！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公募型比較見積制度の導入</li> </ul> <p>工事、業務委託、物品供給等について、一定額以下は比較見積となっているが、5万円以上の契約については、インターネットでの公募型にし、経費の削減を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公益通報制度の改正</li> </ul> <p>箕面市職員等の職務の執行に関する事実であって違法又は不適正なものについて、広く通報を受け付け、事実調査を行い、是正を図るとともに、通報者の保護を図る制度であるが、市職員等からの受付のみであり、広く市民からも受付できるように改正する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員の内部統制</li> </ul> <p>懲戒処分の指針を作成し、懲戒処分を行った場合は、毎月1回、インターネットで懲戒処分を公表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公用車の廃止</li> </ul> <p>平成21年4月から一部公用車をカーシェアリングとしたが、使用実績は1台あたり月1000キロもいかない状況。また、年間1万キロも走らない公用車が多すぎる。せめて、1台あたり1万キロは走るように、公用車の数を統合すべきである。総務部管財担当の会貨物も3000キロ～4000キロ程度、豊川支所の軽貨物約2000キロ、健康福祉政策部の軽自動車、ライトバン、ハイエースは約3000～5000キロ、学校管理部が持っている原付は、ほとんど走っていない。スズキの軽ワゴンは3000キロも走っていない。公立保育所が持っている軽自動車は年間1000キロも走っていない。ガソリンをいれに行くのが一番の遠出になっている。このような状況であり、毎年、「車両経費に関する調」で走行距離を把握しているにも関わらず、ムダに台数を確保している。自転車でも十分。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 随意契約における特定業者との癒着、分割発注による高コスト体質によるムダ</li> </ul> <p>250万以下の随意契約については、市職員の恣意的な2社以上の見積りのため、受注が特定の業者に偏っている。また、わざと発注を5万円未満に分割し、2社以上の見積もりがいらぬようにしている。</p> <p>例 公立保育所関係経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療、薬品関係(文化屋)・日常的な備品(ホームセンターコーナン)・調理器具関係(ナカジマ)・木材関係(北大阪木材)・設備工事、電気関係備品(西山電気、宮野電気)</li> </ul> <p>北大阪急行の延伸は事業として非現実的ではないか？ 経常収支比率が100を切るまで、積み立てを我慢できないのか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地方自治体の負担が100億を超える金額である。府と折半するとしても箕面市の負担は相当なものである。この計画を進めることが現実的であるのか？</li> <li>・ 着工のスケジュールすらたっていない中期的な計画であるのに、経常収支率が100を切るまで(5年程度)の積み立てを我慢することができないのか？</li> <li>・ 需要予測を1日平均5万人程度となっているが、箕面市の人口は約13万人であり、人口の2割程度が毎日利用するという想定は非現実的ではないか？</li> <li>・ 副都心の萱野中央特定地区区画整理事業の計画人口はわずか2300人であり、千里ニュータウン(計画人口15万人)を抱える千里中央駅並み(乗降客8万人)の需要予測をするのは非現実的である。</li> <li>・ 大阪モノレールでは一番多い千里中央ですら3万人程度である。</li> <li>・ 5万人程度の需要がある駅は、地下鉄御堂筋線では阪急京都線と接続がある西中島南方駅、谷町筋線では天神橋筋6丁目駅、今里筋線では全駅で3万人程度である。大阪環状線でも5万人を超える駅は、大阪、弁天町、新今宮、天王寺、森ノ宮だけである。</li> <li>・ 同じようなショッピングモール(イオン大日)があり終着駅である谷町筋線の大日駅は2万6千人程度である。</li> </ul>
21	全体	<p>37 医療保健センターの改革</p> <p>公益財団法人又は医療法人への移行を検討すべきである。特例民法法人からの移行期限まで間がないため、早急な検討がされるべきである。現行、財団法人箕面市医療保健センターには設置されていない評議員を設置して、透明性の高い運営へと改革すべきである。</p> <p>46 商工業・観光振興補助金の見直し</p> <p>観光協会への補助金は、事業の独自性を促すため、商工会議所同様1割削減すべき。少なくとも、補助金の削減はすべき。</p> <p>53 公共施設貸館使用料の改定</p> <p>公共施設貸館使用料のみならず、各指定管理者に利用料金の改定を行うよう要請するか、明らかにされたい。</p> <p>54 駐車場の有料化</p> <p>結果として複雑な料金体系となっているため、ライフプラザ、市立病院の駐車場利用料金は簡素かつ公平な料金体系とはなっていない。といえども、拙速な料金改定を行うのは慎まれない。市役所駐車場の有料化を行う際には、簡素かつ公平な料金体系となるよう、また、来庁者の障壁とならないよう、料金設定には意を用いられたい。なお、市役所駐車場有料化を行ったときは、市議会議員には、公共交通機関を積極的に利用するよう呼びかけ、また公平の観点から市議会議員の厚遇とならないよう、駐車場を利用する市議会議員からも適切な費用負担を求めるべきである。</p> <p>60 幼稚園の再編統合</p> <p>昨年来とりざたされている「とよかわみなみ幼稚園」について再編対象としているのか、明らかにされたい。例えば、市内すべての公立幼稚園を、簡易保育にとどまらず、認定こども園に移行することを検討すべきである。</p>



No.	種別	意見
		<p>61 図書館の再編統合          図書館数(統廃合)や運営のあり方(指定管理制度)について検討とあるが、検討しているだけで、結果が出ていない。指定管理者制度を導入しても、視聴覚室に使用料・利用料金を導入するにしても、西南図書館のように貸館を行っている施設以外は、全体として具体的に独立採算で行うことは困難である。          新規に購入する図書数を同一にするのか、それも減らすのか、という問題もある。減らすのであれば、現在の直営でも、新規購入図書を減らせばその分やすつくが、図書館の機能としてそれによいのかという問題がある。          現に指定管理者を導入している萱野中央人権文化センターにあって、図書コーナーに限って図書館による直営とした経緯を考慮する必要がある。また、桜ヶ丘図書館と桜ヶ丘人権文化センターの統合の是非についても考慮すべきである。          指定管理者を導入するにしても、中央図書館と中央生涯学習センター、東図書館と東生涯学習センターの図書館と生涯学習センターの縦割りを統合して、一体的に管理することの是非を考慮するかどうか。</p> <p>62 第2市民プールの廃止          第二総合運動場市民プールと記述すべきである。これまで数度にわたり、旧止々呂美小中学校のプールが「第一総合運動場第二市民プール」であったことを指摘している。</p> <p>79 国際交流協会補助金の見直し          豊川支所の再整備に伴い、国際交流協会に更なる自立を促すべきである。</p> <p>81 わいわい株式会社への補助金見直し          箕面わいわい株式会社は、清算法人となっているため、不適切である。</p> <p>箕面市立病院の繰り出しの抑制について64と87に分かれており、かつ、抑制額が異なるため、どのように違うか、明らかにされたい。          桜井スーパーマーケット旧館部分を用地買収し、駅前広場的なスペースに整備について、仮整備であることを明らかにしておくべきである。</p> <p>止々呂美ふるさと自然館について、アウトドア・レジャーなど集客力のみならず、旧止々呂美村地区の総合的な地域活性化と産業の掘り起こしにつながるよう、指定管理者に意を用いるよう働きかけられたい。</p> <p>元自衛官の採用による危機管理体制について、元自衛官ではなく、現役の予備自衛官や消防吏員の併任などによる連携のとれた危機管理体制及び防災体制を整備するようにされたい。</p> <p>「箕面市は、土地区画整理事業に支出していません。」との表現ではなく、例えば、「箕面市は、この土地区画整理事業に支出していません」と限定を掛けた表現とすべきである。現実には、萱野中央や小野原東西の者となる「土地区画整理事業」には、箕面市が施行には特別会計による独立採算制とはいえ、市として「支出している」のだから、現実に応じた表現とすべきである。</p>
22	図書館	<p>ゼロ試案 3の改革項目61番に「図書館の再編統合」とあります。「統廃合や指定管理制度を検討」となっています。</p> <p>箕面市の図書館は全国に誇れるものです。これからさきも現状から縮小させることなく、発展させていくべきではないかと思えます。せっかく先人が築いてくれ、ここまでになった文化レベルを落とすべきではないと思うのです。私は他市(2市)で図書館司書として数年を勤めました。うち府内の枚方市は箕面市よりも館数も多く、又、分室を含めると倍以上あります。地域、地域でその土地に合った図書館のあり方を模索しながら、住民に信頼され必要とされる図書館は行政の手で作るべきではという思いがします。財政問題で安易に統廃合や指定管理へ丸投げして、行政のやらなければならないことをやめてしまったり、誰かにおまかせしてはならない気がします。私の地域の桜ヶ丘図書館はそこにあるべき図書館です。近隣住民に信頼され必要とされています。ひだまりであたりまえのように様に新聞を読むおとしより、ベビーカーで訪れるお母さんは赤ちゃんと一緒におはなし会、お母さんどうしでのお喋り、わざわざ「子育て支援」と名付けなくてもいいのです。</p>

No.	種別	意見
23	図書館	<p>図書館の再編統合について  「ゼロ試算」で削減目標額が従前より何度も提示されているにも拘らず、図書館当局から具体的な経費削減方法が提示されてこなかったことが、利用者として大変残念で、より一層危機意識を持って対応していただきたかったと思っております。</p> <p>図書館の組織の中では、ゼロ試算を受けて様々な動きがあったようですが、「図書館全体を代表する一定の確固たる答え」を大々的に公開して頂けなかった背景には、組織上の問題が考えられます。「組織の再編」が必要ではないでしょうか。</p> <p>いわば「ゼロ試算vol.4」の段階まで、ゼロ試算における「図書館の再編統合」の提案内容が変わらなかったという事態に、vol.2からパブリックコメントで投書してきた立場としては悲しいです。</p> <p>最後に提言させていただきます内容としては、窓口が3つ以上(返却・貸出・相談など)ある図書館については、窓口対応(貸し出し返却手続きなど)と書架整理の担当者を、民間職員とする形が望ましいと思います。全員が市職員である必要はないと考えます。この形態は、個人的に大阪市立図書館がモデルだと思っております。</p> <p>人件費の削減によってのみ目標額の削減が達成できるならば、レファレンスや選書業務、図書館協力貸し出し、図書館活動等以外の部門の方を順次民間の方に変えていくのが大切だと思います。</p> <p>短いですが、今回の提言は図書館の方々とお話してきた中で、もっとも中核となる部分だと思います。ゼロチームの皆さま、今までありがとうございました。議会の先生方におかれましては、箕面市立図書館をより一層有効活用して下さる事を願ってやみません。</p>